様式第３号

事務事業評価表（内部管理事務等）

評価対象年度	平成 26 年度
１次評価日（主幹等）	27 年 3 月 24 日
２次評価日（課長等）	27 年 3 月 31 日

１ 事業名	分収造林事業			コード	24205
２ 担当部課	部等	経済部	課等	農林水産課	作成者 宮本　秀幸

３ 事業概要	目的体系	基本目標	魅力と活力にあふれる、にぎわいのあるまち	
		政　策	産業の振興	施　策	農林漁業の振興
	予算科目	分収造林事業特別会計	業務委託	一部委託
	実施義務	あり（義務的・標準的事業）	国県補助	なし
	根拠法令	分収造林特別措置法		

●事業の実施内容（DO）

４ 事業の概要等

＊対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）

事業の概要（簡潔に）		森林総合研究所と岡谷市及び森林所有者の、契約造林地の育成管理を適正かつ計画的に行い、木材売り払いによる収益を得る。
目的	対象者	分収造林契約者
	意　図	分収造林契約し、水源林の適正な育成管理を行う

５ 事業の実施内容

＊26年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容

生物害防除　53.60ha（横川山）、6.00ha（新倉山）
下刈　15.99ha（横川山）、3.00ha（新倉山）
間伐　13.06ha（横川山）
除伐　4.51ha（新倉山）
作業道開設　358m（横川山）
作業道修理　44㎡（横川山）

前年度の課題への対応	

６ ア）コストの推移

＊この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）　［単位：円］

区　分		24年度	25年度	26年度	27年度（予算）
① 直接事業費		12,038,307	29,595,999	20,961,970	25,300,000
経常経費		0	0	0	0
臨時的経費		12,038,307	29,595,999	20,961,970	25,300,000
＊臨時的経費の説明					
② 人件費		2,880,000	2,880,000	4,320,000	2,880,000
正規職員の人数（人）		0.36	0.36	0.54	0.54
③ 合計コスト（①＋②）		14,918,307	32,475,999	25,281,970	28,180,000
前年度比			217.7%	77.8%	111.5%
財源内訳	一般財源	2,880,000	2,880,000	25,281,970	28,180,000
	特定財源	12,038,307	29,595,999		
＊特定財源の説明		事業費は森林総研、地元負担金、市繰入金により行っている			
④ コストに関する補足説明					

イ）負担金、補助金、交付金の状況

［単位：件、円、%］

負担金補助金		24年度	25年度	26年度	27年度（予算）
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
ア）の①に含まれる負担金等合計金額及び割合	合計金額	0	0	0	0
	割合	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

●改善の内容（ACTION）

7　具体的な課題と改善

課題	（事務を正確に実施し、少ない費用で効率的に事業を行う上で、現在課題になっていること）
改善方法	（上記の課題をふまえて27年度以降に実施する、具体的な改善の内容）
改善開始時期	

●次年度の計画（PLAN）

8　次年度の方針	継続して実施	9　施策評価による27年度の優先度 *H25年度施策評価表より転記すること	B